

第14回 広島大学再生医療等委員会 議事要録

日時 : 平成31年3月5日(火) 15:30~16:38
場所 : 広島大学霞キャンパス臨床研究棟大議室
出席者 : 東委員長, 栗原副委員長, 田原委員, 脇谷委員, 高見委員, 山本委員, 亀井委員, 村上委員, 堀江委員, 野村委員
欠席者 : 大段委員, 尾上委員, 内尾委員, 飛田委員, 花田委員
陪席者 : 医療政策室医療政策・医学系研究推進グループ 星出副GL, 上田主査

議事録の確認

第13回(平成30年12月3日開催)広島大学再生医療等委員会の議事要録を確認した。

報告事項

1. 東海北陸厚生局主催認定再生医療等委員会意見交換会について
事務局より、資料1に基づき、東海北陸厚生局主催認定再生医療等委員会意見交換会について報告があった。

審議事項

1. 再生医療に関する通知等について
前回委員会開催以降厚生労働省より発出された通知等について、委員長より別紙1に基づき説明があった。
2. 再生医療等提供計画の審査について
受付番号2-3. 第二種再生医療等提供計画「自家多血小板血漿(Platelet-rich plasma: PRP)を用いた関節内組織損傷に対する治療」の審査を行った。

(審査委員) 東委員長(4号), 栗原副委員長(3号), 田原委員(1号), 脇谷委員(1号), 高見委員(2号), 山本委員(3号), 村上委員(5号), 堀江委員(6号), 野村委員(8号)

(受理日) 平成31年2月20日

(再生医療等提供計画名称)

自家多血小板血漿(Platelet-rich plasma: PRP)を用いた関節内組織損傷に対する治療

(再生医療等提供機関名) 国立大学法人広島大学 広島大学病院

(実施責任者) 安達伸生 教授

説明者から説明の後、

(委員会での質疑、意見等)

PRP療法は以前から諸外国を含め行われているものであり、キットの品質、対象疾患、PRPの別途利用、フォローアップ期間、治療の開始及び個人差について質疑があった。全体討議を踏まえ、委員会意見を全体一致で、委員会質疑を行った修正意見等に基づき微細な修正を委員会が確認した上で「適切と認める」とした。

受付番号3-1. 第三種再生医療等提供計画「自家多血小板血漿(PRP)を用いた腱付着部炎、腱炎、靭帯損傷(関節外に限る)治療」の審査を行った。

(審査委員) 東委員長 (A号), 栗原副委員長 (A号), 田原委員 (A号), 脇谷委員 (A号), 高見委員 (A号), 山本委員 (A号), 村上委員 (B号), 堀江委員 (B号), 野村委員 (C号)

(受理日) 平成31年2月20日

(再生医療等提供計画名称)

自家多血小板血漿 (PRP) を用いた腱付着部炎、腱炎、靭帯損傷 (関節外に限る) 治療

(再生医療等提供機関名) 国立大学法人広島大学 広島大学病院

(実施責任者) 安達伸生 教授

説明者から説明の後,

(委員会での質疑、意見等)

PRP 療法は以前から諸外国を含め行われているものであり, キットの品質, 対象疾患, PRP の別途利用, フォローアップ期間, 治療の開始及び個人差について質疑があった。全体討議を踏まえ, 委員会意見を全体一致で, 委員会質疑を行った修正意見等に基づき微細な修正を委員会が確認した上で「適切と認める」とした。

以 上